

# 令和7年度 もっと知りたいまちづくり ～当初予算と重点プロジェクト事業～



サテライトオフィス  
「FDS本郷」の様子

この冊子は、町民のみなさんに会津美里町のことを、もっともっと知ってほしいという思いで作りました。

みなさんからお預かりした大切な税金等は、1円たりとも無駄にせず、大切に使用させていただきます。

## 目次

予算についての質問にお答えします	1ページ
予算の概要	2ページ
令和7年度重点プロジェクト事業	5ページ
資料編	10ページ



会津美里町



# 予算についていろいろな質問にお答えします

Q 予算ってなんだろう？

A 1年間(4月～翌年3月)の収入(入ってくるお金)と支出(使うお金)を見積ることです。

町では、新しい年度が始まる前に、その1年間でどのくらいの収入があるのか、そしてその1年間の行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのために使うお金を見積ります。町の予算書には、これから使う1年間のお金の使いみちが書かれています。

Q 予算ってどうやって決めるの？

A 町長が予算案をつくり、そして町議会の審議と議決によって成立します。

町のそれぞれの担当課は、町民のみなさんの意見や要望を聴き、「1年間の行政サービス」を検討します。町長は、各担当課の案と町長自身のまちづくりへの想いをもとに予算案をまとめ、町議会に提案します。町民を代表する町議会議員が、提案された予算案をいろいろな面から議論、審議して、町議会の議決により予算が成立します。

Q 一度決めた予算を変えることはないの？

A 変えることがあります。補正予算といいます。

町議会が議決した予算を使っていくうえで、予算を見積るときには予測できなかったことが起こるときがあります。例えば、地震や台風などの自然災害により、急に予定外のお金が必要となる場合があります。この場合にも、町長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように町議会へ提案します。この予算を補正予算といいます。

Q 予算を使ったあとは？

A その年度の予算の収支の結果を決算書として作成し、町議会の認定を受けます。

入ってくる予定のお金とその使いみちが予算ですが、その予算を使った結果を決算といいます。決算は、1年間に予算の範囲内で行政サービスを行った結果をあらわしています。新しい年度が始まる前に決めた予算と、その後の補正予算で見積った収入と支出の結果(入ってきたお金と使ったお金)を決算書として作成し、町議会の認定を受けることになります。

# 令和7年度 会津美里町の予算

町では、お金の出し入れをわかりやすくするために、事業によってお財布を分けて管理しています。これらのお財布をそれぞれ一般会計、特別会計または公営企業会計とよんでいます。



一般会計予算額 118億3,000万円

一般会計予算とは、町の基本的な行政サービスである教育・福祉や道路、公園の整備などを行うための予算です。主な収入は、町税（町民税や固定資産税など）、国庫支出金、地方交付税、地方債（町の借金）などです。



特別会計予算額 57億3,803万円

■国民健康保険特別会計	23億2,099万円	■住宅用地造成事業特別会計	1,869万円
■介護保険特別会計	30億9,513万円	■永井野財産区特別会計	22万円
■後期高齢者医療特別会計	3億 300万円		

特別会計予算とは、特定の目的のための会計予算で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計から切り離して収入・支出を経理する予算のことです。町では、5つの特別会計予算があります。



公営企業会計予算額 18億2,723万円

■水道事業会計	8億6,791万円	■下水道事業会計	9億5,932万円
---------	-----------	----------	-----------

公営企業会計予算とは、料金収入等によって事業を運営し、企業会計（複式簿記、発生主義）による経理を行う予算です。町では、2つの公営企業会計予算があります。



予算合計 193億9,526万円

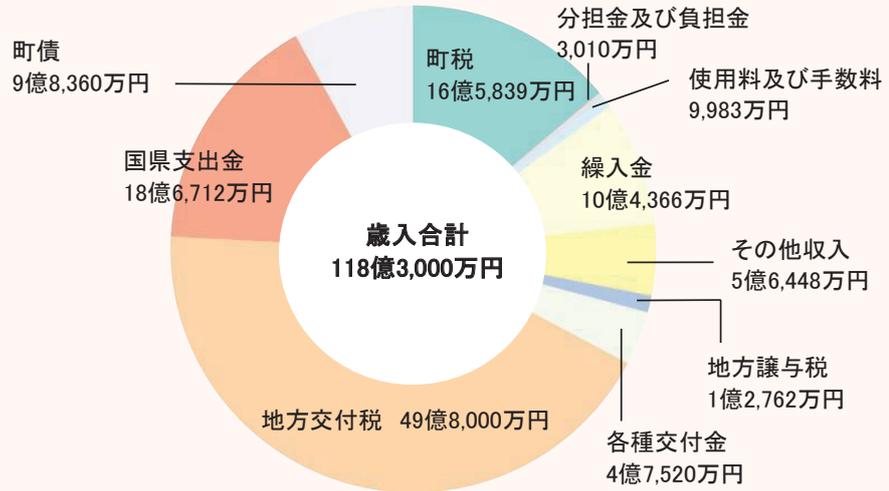
町の予算書については  
町ホームページにおいて公表しております

  
予算書はこちらから



## 一般会計の歳入 一年間の町の収入について説明します

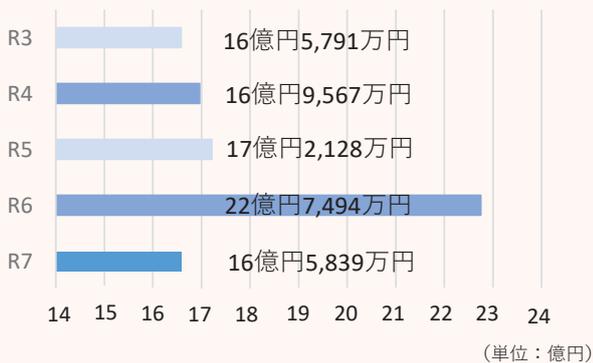
※表示未満単位は四捨五入しており、  
積上げ額と一致しない場合があります。



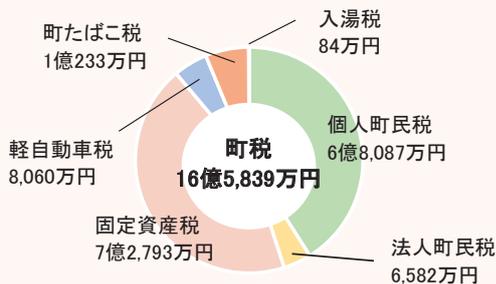
名称	説明	
自主財源	町税	町民の方などから納めていただく税金
	分担金及び負担金	町が行う事業によって利益を受ける方から、その対価として徴収するお金
	使用料及び手数料	各種施設の使用料や住民票の交付手数料など
	繰入金	主に基金(積立金)を取り崩して繰り入れるお金
	その他収入	財産収入や寄附金、繰越金、諸収入など
依存財源	地方譲与税	国税として徴収した自動車重量税、地方揮発油税などの一部から、町へ分配されるお金
	各種交付金	地方消費税交付金や地方特例交付金など
	地方交付税	それぞれの地方公共団体の収入の格差をなくすために、国から交付されるお金
	国県支出金	特定の目的のために、国や県から交付されるお金
	町債	特定の目的のために、国や銀行などから借り入れるお金

### 町税収入の推移及び内訳

※令和5年度までは決算額、令和6年度は決算見込額、  
令和7年度は当初予算額です。  
なお、令和6年度は個人住民税の税率が大幅に増加する  
見込みとなっています。



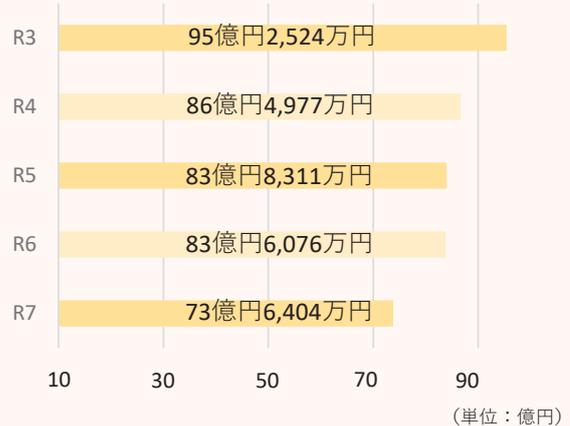
#### 【令和7年度町税収入の内訳】



### 基金残高(貯金)の推移

基金残高(貯金)の内訳は、  
**財政調整基金**(年度間の財源不足に対応するためのもの)、  
**減債基金**(町債償還を計画的に行うためのもの)、  
**特定目的基金**(特定の目的を持ったもの)の合計です。  
令和3年度以降、歳入のうち最も大きな割合を占める普通交付  
税が一本算定(合併した町村の単位ではなく一つの自治体と  
して算定されること)になり少なくなることや、施設の維持  
管理、更新及び解体などに費用がかかるため、基金の減少が  
見込まれます。

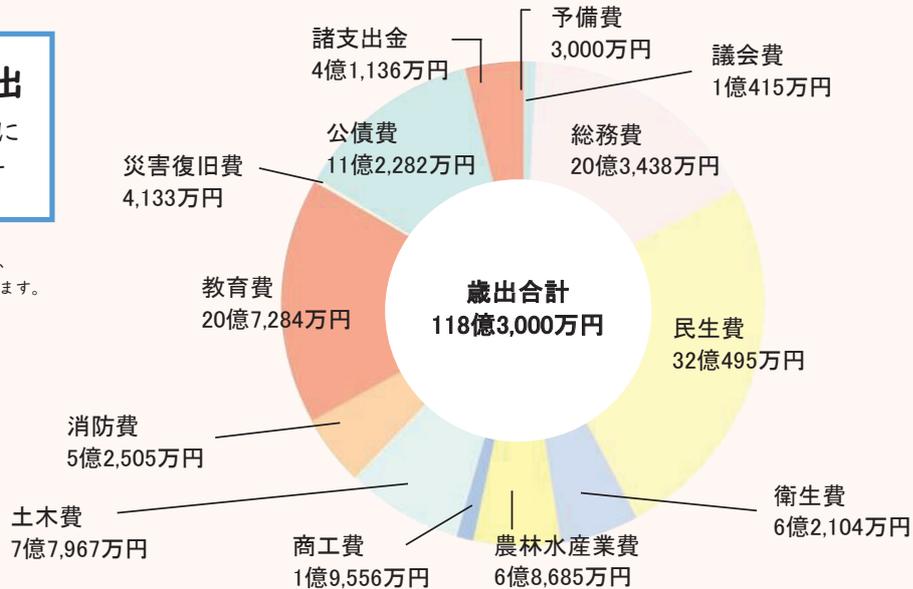
※令和6、7年度は見込額です。



## 一般会計の歳出

一年間の町の支出について説明します

※表示未満単位は四捨五入しており、積上げ額と一致しない場合があります。

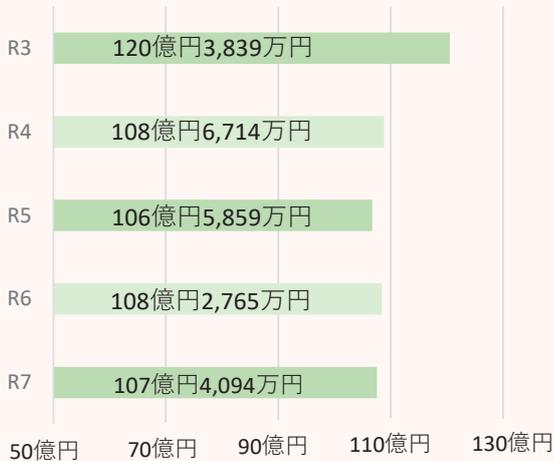


名称	説明	名称	説明
議会費	議員の報酬や議会の運営に使われるお金	消防費	消防・水防・災害対策に使われるお金
総務費	町政全般の管理に使われるお金	教育費	小学校・中学校などの教育、文化、スポーツの振興などに使われるお金
民生費	高齢者・障がい者・児童などの福祉、認定こども園などに使われるお金	災害復旧費	大雨や地震などの災害により被災した道路、施設の復旧に使われるお金
衛生費	住民健診や予防接種、ごみ処理などに使われるお金	公債費	町債(借金)の返済にあてるお金
農林水産業費	農林業の振興、農道・林道などの整備に使われるお金	諸支出金	水道・下水道事業会計へ支出されるお金
商工費	観光宣伝、中小企業支援、企業誘致促進などに使われるお金	予備費	緊急に支出を必要とする場合に使用されるお金
土木費	道路、公園、町営住宅などの整備や管理に使われるお金		

## 町債残高（借金）の推移

町債残高は、事業の整理・縮小により新たな町債を抑制することや、高金利の町債残高について繰り上げて償還することにより減少に努めています。

※令和6、7年度は見込額です。



## 町の財政状況（令和5年度）

**財政力指数：0.28**

※1に近い又は1を超えるほど、財源に余裕があります。

**経常収支比率：89.5%**

※比率が高いほど、一般財源のほとんどが経常的な経費に費やされるため、用途の自由度がなくなります。

**実質公債費比率：4.3%**

※18%未満であれば、知事の許可を必要とせずに、知事の同意のみで町債の発行が可能です。

**将来負担比率：-**

※実質的な借金残高額が、標準的な収入に対してどのくらいを占めているかということを示した指標となります。本町は将来負担額を充当可能財源等が上回ったため、比率は算定されません。

各指標の詳しい内容、類似団体との比較等については、町ホームページにおいて公表している令和5年度の財政状況資料集に掲載しています。



令和5年度財政状況資料集はこちら



# 令和7年度重点プロジェクト事業

## 重点プロジェクトとは？

本町の地域性や特徴を高め、他に誇れるまちづくりに資する事業です。それぞれの事業を、「元気づくりプロジェクト」、「里づくりプロジェクト」、「人づくりプロジェクト」の3つに位置づけ、令和7年度は下の表のとおり、部門をまたいで戦略的に取り組みます。各事務事業の詳しい内容については、6ページからご覧ください。

重点プロジェクト名	政策方針における位置づけ	事務事業名	事業費 (内重点分)
I 元気づくりプロジェクト (人口減少対策)	産業の振興	農業生産力強化支援事業 (6ページ)	3,071万円 (3,071万円)
		新規就農者・担い手育成事業 (6ページ)	1,747万円 (1,747万円)
		森林資源活用推進事業 (6ページ)	632万円 (632万円)
	出会い・結婚・妊娠・ 出産から子育て支援	ネウボラ推進事業 (7ページ)	2,303万円 (2,303万円)
	移住・定住の促進	地域おこし協力隊事業 (7ページ)	2,768万円 (2,768万円)
		移住促進事業 (7ページ)	3,279万円 (3,279万円)
II 里づくりプロジェクト (環境整備)	次世代に向けたまち づくりの取組	商工活性化事業 (8ページ)	2,032万円 (818万円)
		公園管理事業 (8ページ)	7,215万円 (2,289万円)
		体育施設管理運営事業 (8ページ)	5億7,175万円 (3億2,518万円)
III 人づくりプロジェクト (人材育成)	地域とともにある学 校づくりと幼小中教 育の連携による時代 を担う人材育成プロ ジェクト	義務教育学校整備事業 (9ページ)	3,237万円 (3,237万円)
		こども園管理運営事業 (9ページ)	3億2,524万円 (-万円)
		地域学校協働本部事業 (9ページ)	899万円 (899万円)
合計			11億6,881万円 (5億3,561万円)

(注) 表示単位未満は四捨五入としており、合計金額と一致しない場合があります。

## I 元気づくりプロジェクト(人口減少対策)

## II 里づくりプロジェクト(環境整備)

### 産業の振興

※各事業費は重点分のみ記載しています。

#### 農業生産力強化支援事業

3,071万円

認定農業者等が規模拡大や効率化を図るための設備導入の支援を行うとともに、土地利用型作物や園芸品目の作付け拡大と併せ、国経営所得安定対策事業の活用により、主食用米の生産数量目標の達成に努めます。



産業振興課 農政係 ☎ 0242-55-1191

#### 新規就農者・担い手育成事業

1,747万円

独立自営就農を目指す認定新規就農者を対象に、関係機関と連携し継続支援します。また、地域計画に位置図けられた担い手への農地の集積・集約化に努めます。



産業振興課 農政係 ☎ 0242-55-1191

#### 森林資源活用推進事業

632万円

森林資源活用に関する広報啓発活動として、PR動画等を作成し取組内容の周知を図ります。また、民間事業者主体による森林資源活用の取組を支援します。



産業振興課 森林環境対策室 ☎ 0242-55-1191

## 出会い・結婚・妊娠・出産から子育て支援

※各事業費は重点分のみ記載しています。

### ネウボラ推進事業

2,303万円

結婚・子育てコンシェルジュを配置し、地域の縁結びサポーター、サポーター企業の協力を得ながら、出会いの支援などを行います。また、子育て世帯への家計支援として、小学校入学児童、中学校入学生及び卒業生がいる保護者に対し支援金の交付を行います。



政策財政課 移住定住促進係 ☎ 0242-55-1171  
健康ふくし課 こども家庭支援室 ☎ 0242-55-1145

### 移住・定住の促進

### 地域おこし協力隊事業

2,768万円

受入計画に基づき、関係課や関係機関と連携し、計画的な受け入れを図ります。また、現役隊員に対する日々のサポート体制の充実を図り、卒隊後の定住・定着を図る取り組みを行います。さらに、地域おこし協力隊が町民と連携・協力する活動を増やし、町の新たな魅力を感じてもらうとともに、町民が改めて自分の住んでいる町に誇りを持ってもらえるような活動を行います。



政策財政課 移住定住促進係 ☎ 0242-55-1171

### 移住促進事業

3,279万円

移住定住支援コーディネーターを配置し、移住相談等をきめ細やかな移住支援を行うとともに、東京圏での移住イベントに参加し、本町の魅力等を発信します。令和7年度は、リニューアルした移住・定住ポータルサイト「みさとぐらし」において、空き家情報や移住者インタビュー、町の魅力を発信し、移住・定住人口の増加を図ります。また、移住定住支援業務の活動拠点施設において、空き家や、移住に関する情報収集、発信に努めます。



政策財政課 移住定住促進係 ☎ 0242-55-1171

## 次世代に向けたまちづくりの取組

※各事業費は重点分のみ記載しています。

### 商工活性化事業

818万円

商工会と連携し地域の事業者を支援し、住民が求める「まちなか賑わい創出」に繋がります。また、策定した「高田地域まちなか賑わい創出基本計画」に基づき、民間主体の実行組織と連携し、マルシェを起点とした新たな人の流れを創り出すとともに、本郷地域の中心市街地活性化のための「本郷地域まちなか賑わい創出基本計画」を策定します。



産業振興課 商工観光係 ☎ 0242-55-1191

### 公園管理事業

2,289万円

「旧本郷第一小学校跡地公園整備計画」に基づき基本設計を実施するとともに、施設整備後の管理運営計画の検討を行います。



建設水道課 管理係 ☎ 0242-55-1181

### 体育施設管理運営事業

3億2,518万円

ふれあいの森公園の陸上競技場の改修に着手し、利用者や競技者のニーズ等を踏まえながら整備を進めます。また、廃止となった本郷体育館の解体を行います。



生涯学習課 総務係 ☎ 0242-54-2368

### Ⅲ 人づくりプロジェクト（人材育成）

地域とともにある学校づくりと幼小中教育の連携による時代を担う人材育成プロジェクト

※各事業費は重点分のみ記載しています。

#### 義務教育学校整備事業

3,237万円

天候によらず、前期後期両校舎を移動できる渡り廊下の設置を行うため、開発許可の申請、建築工事の実施設計の作成を行います。



こども教育課 総務係 ☎ 0242-55-0344

#### こども園管理運営事業

-

老朽化が進む本郷こども園の整備を進めるため、基本構想に基づく整備方針、規模及び機能について精査し、施設整備に向けた調査を進めます。



こども教育課 総務係 ☎ 0242-55-0344

#### 地域学校協働本部事業

899万円

放課後子ども教室や学習支援の取り組みを継続するとともに、中学校部活の地域移行までの移行期を支える部活動支援の強化に取り組みます。



生涯学習課 生涯学習係 ☎ 0242-54-2368

重点プロジェクトを含めた主な事務事業については、町ホームページにおいて公表している**実施計画**に掲載しています。



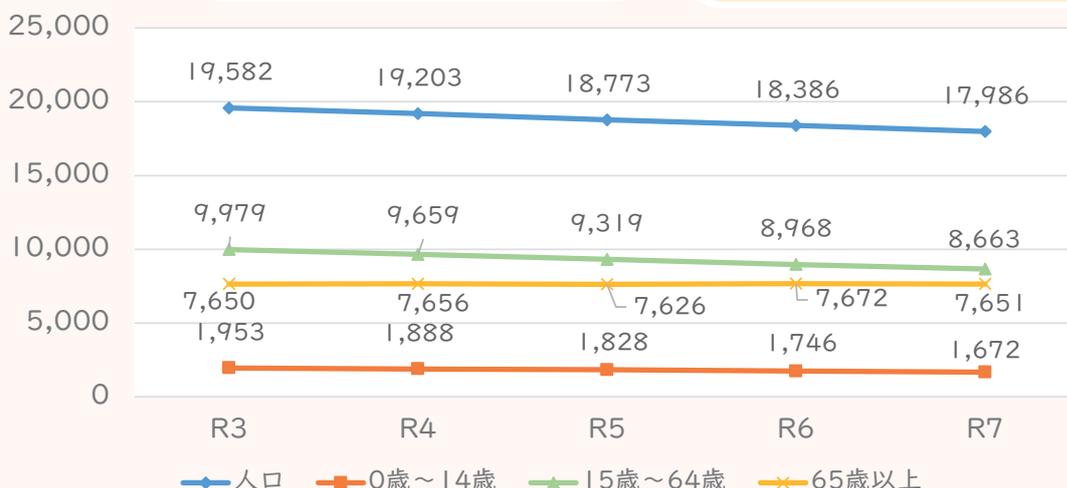
実施計画はこちらから

# ～資料編～

## 人口の推移

令和7年4月1日現在  
(住民基本台帳人口)  
人口 17,986人  
(男性:8,719人、女性9,267人)  
世帯数:7,247世帯

毎年4月1日現在の人口です。  
令和3年度と比較すると1,596人減少しています。  
また合併時(平成17年10月1日現在)の人口(25,582人)と比較すると7,596人減少しています。



## 補助金・助成金・交付金について

町では、地域の活性化や産業の振興のために各種団体等に対して、補助金や助成金、交付金を支出しています。  
例えば…

- ・農業生産力強化支援事業補助金
- ・若者定住住宅取得支援事業補助金
- ・有害鳥獣防除事業補助金
- ・住宅取得支援事業補助金

などの補助金や助成金交付金があります。

補助金等の一覧と詳しい内容については、  
町ホームページにおいて公表しております。



補助金等の一覧はこちら



## 財務書類について

財務書類とは、民間企業における会計の考え方(発生主義・複式簿記)に基づいて作成された財務書類です。貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の4表を作成しています。

地方公共団体の会計制度は、現金の出入りを把握することに重点を置いた現金主義の考え方に基づくものです。客観性、透明性に優れた現金主義会計ですが、ストック情報(資産・負債)や減価償却費などのコストの把握ができない欠点もあります。一方、財務書類では、行政サービスを提供するために保有している財産である資産や、その対価として将来支払わなければならない負債の状況が把握できるようになるため、より多くの財務情報を公表することが可能になります。

町の財務書類や概要については  
町ホームページにおいて公表しております。



町の財務書類はこちら



# 会津美里町



町の情報発信は  
こちらから♪

# LINE 公式アカウント



## ■友だち追加方法

方法1：LINEのホーム画面から「会津美里町」で検索し、友だち追加

方法2：右記の二次元コードを読み取り、友だち追加



## ■町の情報を簡単取得

- ① 町のお知らせが通知で届く
- ② チャットボットで簡単検索
- ③ リッチメニューから情報取得



【発行年月】令和7年5月

予算に関するご意見、ご質問は  
会津美里町役場 政策財政課 財政係

TEL：0242-55-1171

FAX：0242-55-1139

Email：seisaku@town.aizumisato.fukushima.jp

までお願いいたします。